

【第4回三妻地区意見交換会】

三妻地区がつながる
一緒に一歩前へ

START

今日の流れ

1. 自己紹介
- 2-1. 意見交換会を継続して開催する理由
- 2-2. 新たな地域コミュニティ組織の必要性
3. 第1回～第3回意見交換会の振り返り
4. 第5回意見交換会の案内
5. ワークショップ
6. 人を動かすには？誘い方のコツ



今日の話し合いのルール

・ ROPES

| | |
|---|---|
| R | お互いを尊敬し、尊重すること |
| O | 心を開いて |
| P | 話したくないときは「パス」といっていい |
| E | 共感と興味をもって/ワクワクしながら |
| S | みんなが安心してお話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって |

自己紹介

私の名前は…です

趣味は…です！

自分が知られたくないことや
話したくないことは
話さなくてOKです！

こんなことをして
過ごしています！

最近…に
はまっています！



意見交換会を継続して開催する理由

①地域の現状

- 近隣市等への転出超過と人口減少
- 超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
- 単身・核家族世帯の増加

②地域の課題

- 地域活動の担い手不足
- 役員の負担増
- コミュニティの希薄化
- ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化



③地域の今後への不安

- 10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
- 大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
- お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
- 子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



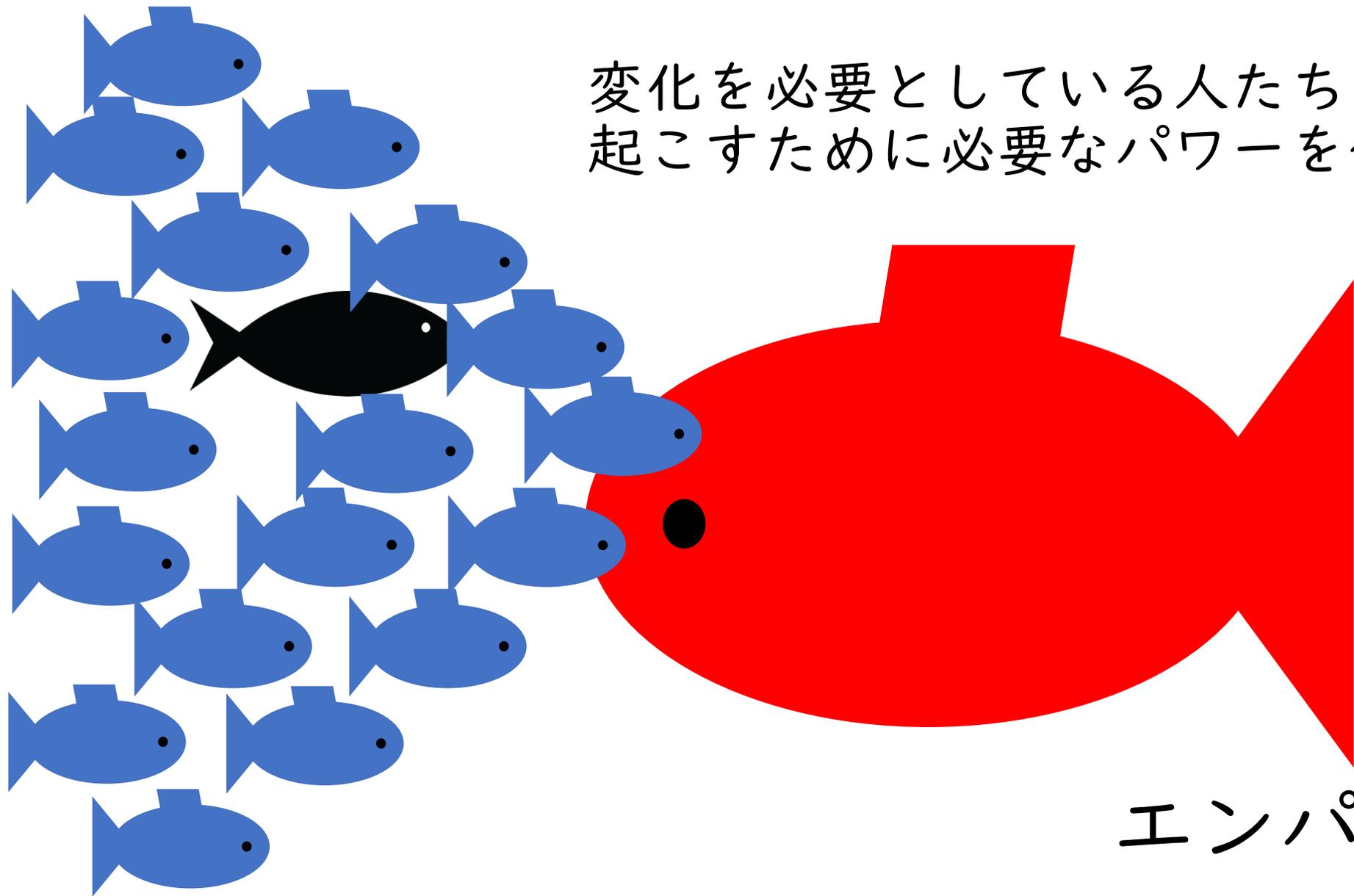
様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって
安心安全で住みよいまちにするために

意見交換会を実施



新たな地域コミュニティ組織の必要性

変化を必要としている人たちが自身が、変化を起こすために必要なパワーを作り出すため



エンパワメント

地域の人・組織・団体・機関がつながると、

まちづくりに必要なパワー

が生まれる

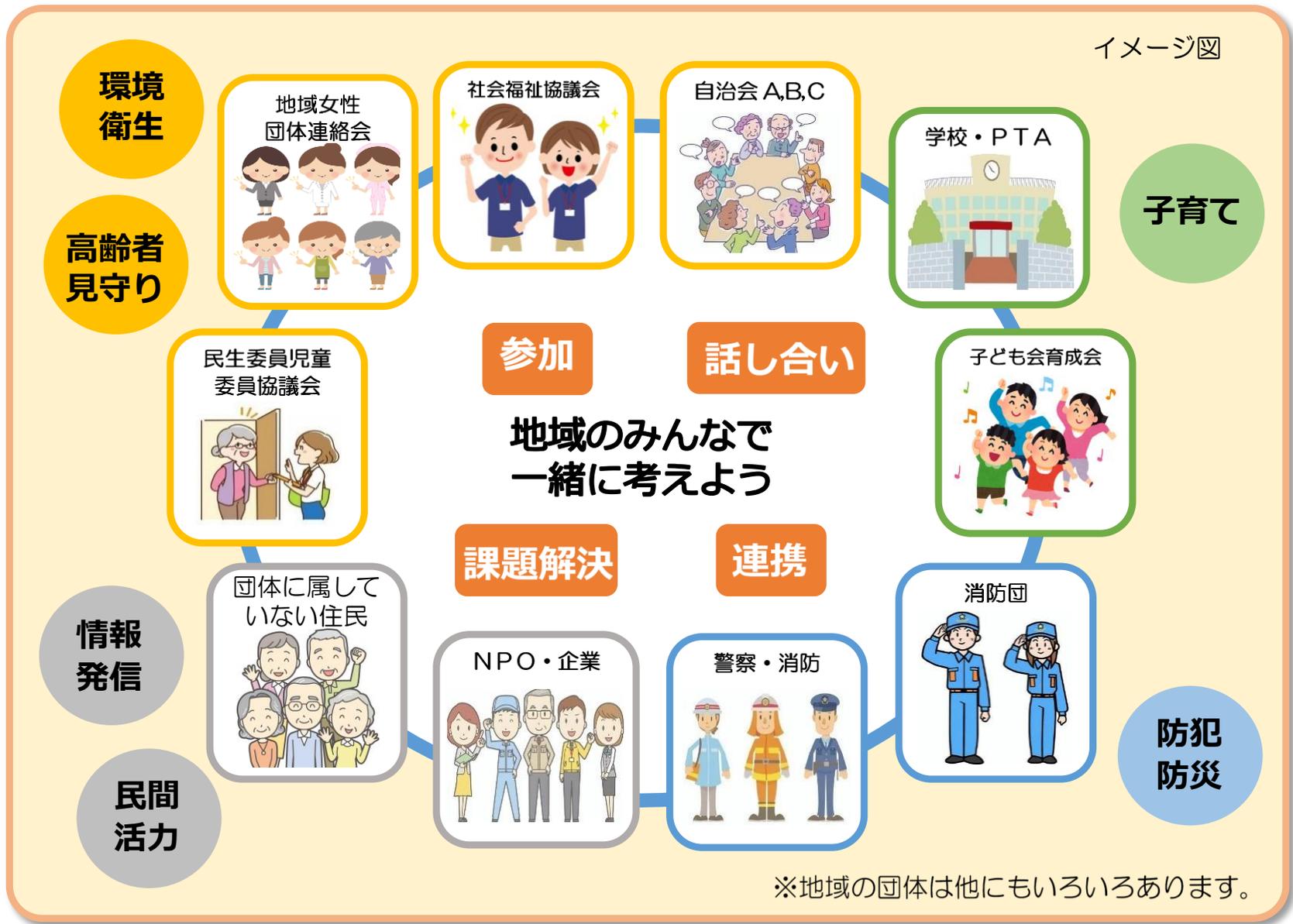
目指す新しい地域コミュニティ



負担
軽減

活動の
効率化

活動の
継続



地域との
関わり

生き
がい

つな
がり

※地域の団体は他にもいろいろあります。

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【三妻地区】

| | |
|---|---------------------------|
| 1 | 地域のつながりの希薄化 |
| 2 | 町内会について（役員の担い手不足、未加入者の増加） |
| 3 | 道の駅について |
| 4 | 一人暮らしの方の増加 |
| 5 | 空き家の増加 |
| 6 | 少子化 |
| 7 | 道路について（狭い、通学路の整備等） |
| 8 | 子供たちが元気に挨拶をしてくれる |
| 9 | 公共交通について |

【全体】

| | |
|----|-------------------------|
| 1 | 地区内のコミュニケーションが取れていない |
| 2 | 道路の危険箇所、道路の除草 |
| 3 | ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等） |
| 4 | 子供が少ない |
| 5 | 役員の担い手不足 |
| 6 | 空き家問題（空き家の増加、防犯、火災） |
| 7 | 買い物問題（お店が遠い等） |
| 8 | 高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加 |
| 9 | 公共交通（移動問題、コミュニティバス） |
| 10 | 祭りやイベントがない、参加者少ない |



2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

【三妻地区】

| | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 老後も安心してらせるまち （高齢者の職場、介護サービスの充実等） |
| 2 | 公共交通が充実しているまち |
| 3 | 子供たちが安心して遊べるまち |
| 4 | 自然が多く美しいまち |
| 5 | 医療が充実しているまち |
| 6 | 地域のつながりがあるまち |
| 7 | 安心安全なまち |
| 8 | 公園のあるまち |
| 9 | 地域のつながりがあるまち |

【全体】

| | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち |
| 2 | 公共交通があるまち、交通の便がいいまち |
| 3 | 買い物が便利なまち |
| 4 | 子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち |
| 5 | 医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち |
| 6 | 災害時に助け合えるまち、災害に強いまち |
| 7 | 自然環境が豊かできれいなまち |
| 8 | 老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち |
| 9 | 安心して楽しく子育てができるまち |
| 10 | お祭りやイベントが楽しめるまち |

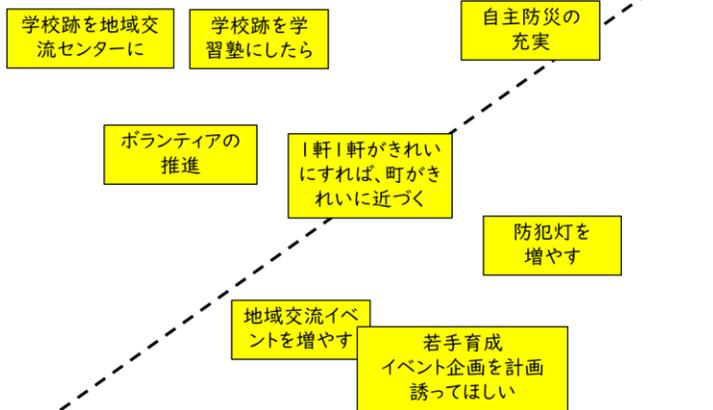


グループ1 【関心のあること】

【関心事に対する取組み】

関心が高い⇕低い

| | |
|----------------|----------------|
| 地域のつながりが少ない | 町内会 |
| 子供が少ない | 空き家が増えてくる |
| | 公民館の利用減 |
| 町内会長をする人がいなくなる | 老老の生活者増 |
| 未婚の独身者が多い | 雑草・環境 |
| 中学校閉校 | 鬼怒川のサイクリング道の利用 |
| ゴミのポイ捨てが多い | 道の駅周辺の交通渋滞 |
| 防犯カメラの設置 | リサイクルを行政でぜひ! |
| 防災不安がある | 病院へのアクセス |
| 外国籍の方との共生 | |



取組みしにくい⇕しやすい

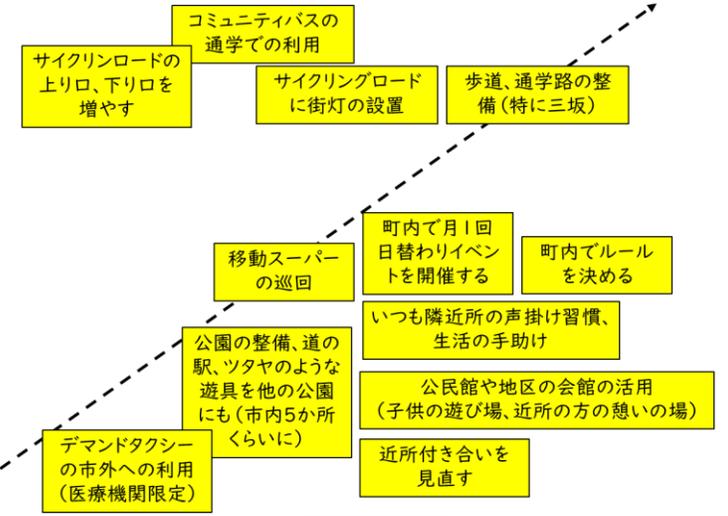
グループ2 【関心のあること】

【関心事に対する取組み】

関心度が高く
取組みしやすい

関心が高い⇕低い

| | | |
|-------------------|--------------------------------|--------------|
| いろいろな活動に協力してほしい | 小中学校の統合 | 鬼怒中閉校で通学路が心配 |
| 土日や深夜の診察 | 少子化問題 | |
| 歩道が狭くない | 空き家問題 | |
| 免許返納時の足の問題 | 小学校、保育所の充実 | |
| ご近所のお茶飲み復活 | 老後も安心して暮らせるまち近所づきあい足の問題 空き家 | |
| 若い人が住みやすい街、子供の遊び場 | | |
| ゴミのポイ捨て | きれいなまちづくり 雑草が生えっぱなし | |
| 高齢者のゴミ捨ての手助け | | |



取組みしにくい⇕しやすい



第2回意見交換会
令和5年6月4日

三妻地区で活動する組織・団体

- 自治会
- 青少年育成市民会議
- 子ども会
- PTA
- 青少年相談員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉協議会支部
- 生活支援コーディネーター
- 介護予防推進員
- シルバークラブ
- 五箇地区自主防災組織連絡協議会
- 消防団
- 交通安全協会
- 防犯協会
- 太極拳
- 一人暮らし食事会
- カラオケ同好会（砂場地区）
- 松の木安全会
- 地域旅行会
- おやじの会（今はない）
- 三妻スポーツクラブ（今はない）

1



グループ1

団体の現状・抱える課題

<自治会>
 ・外国籍の方の加入
 ・役員の引き受け者がいない
 ・会合での発言がない
 ・区長に任せきりが多い
 ・ゴミ出しのルールが守られない

<PTA>
 少子化で会員が少なく、
 立哨が難しい

団体が連携して
取り組んでいること

<自治会+子供会>
 子供神輿の開催

<社協や消防団>
 高齢者の見守りや一人
 暮らしの方の確認

<自治会+子供会+地
 位女性団体連絡会+
 JA+消防団+保護司>
 公民館祭り

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

<自主防災組織+シルバークラブなど>
 連携して非常時等に対応する

第3回三妻地区 (R6.1.27)

グループ2

団体の現状・抱える課題

<おやじの会>
 子供がいない

<自治会>
 入りたくないという人が
 増えている

<子供会>
 ・行事をする日が休めないとい
 う人も多い
 ・子供が少なくなり、成り立た
 なくなりつつある

<シルバークラブ>
 高齢者は多いが
 活動が困難

団体が連携して
取り組んでいること

<子供会+子供会OB>
 おみこし

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

<子供会+子供会>
 二つの地域の子供会が合同
 で夏祭り等を開催する

<子供会+OB>
 子供たち(小中学生)のほかに
 親やOBも参加する

第3回三妻地区 (R6.1.27)

グループ3

団体の現状・抱える課題

<自治会>
 ・加入率の低下
 ・外国籍の方の加入
 ・健康体操の復活(コロナで中止)
 ・次の代が転出して帰ってこない
 ・自治会での発言がない

<各団体>
 コロナ後の活動の復活が難しい

<全地域>
 少子化

団体が連携して
取り組んでいること

<区長+民生委員>
 一人暮らしの方への声掛け

<介護予防推進員+シルバ
 ーリハビリ指導士>
 健康寿命延伸

今後、団体が連携して
取り組めそうなこと

第3回三妻地区 (R6.1.27)

第5回意見交換会を
令和7年1月25日（土）開催！

第6回意見交換会の内容を
皆さんで決める予定です

例えば…

1 地域の皆さんはこの地域をどう感じているか 調査してみよう！

地域住民を対象としたアンケート調査を行ってみましょう！



2 皆さんが暮らす地域を知ろう！

地域の情報（地区の人口・各種団体の活動状況・地域の課題・行事・年間スケジュールなど）を整理してみましょう！



3 イベントをやってみよう！

小規模なイベントを企画・立案・準備・運営してみましょう

など



子供たちにも参加
してもらいたい！

参加者の人数を
増やしたい！

年齢や性別を問わず、多様な住民が参加する
意見交換会にするには…？

若い人をもっと
巻き込みたい！

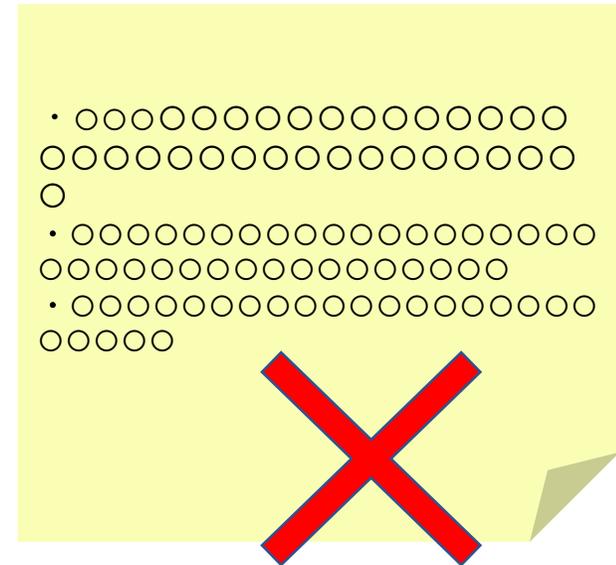
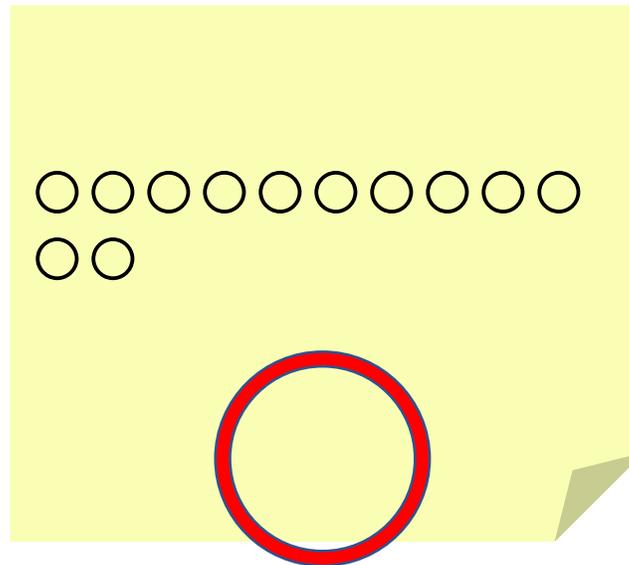
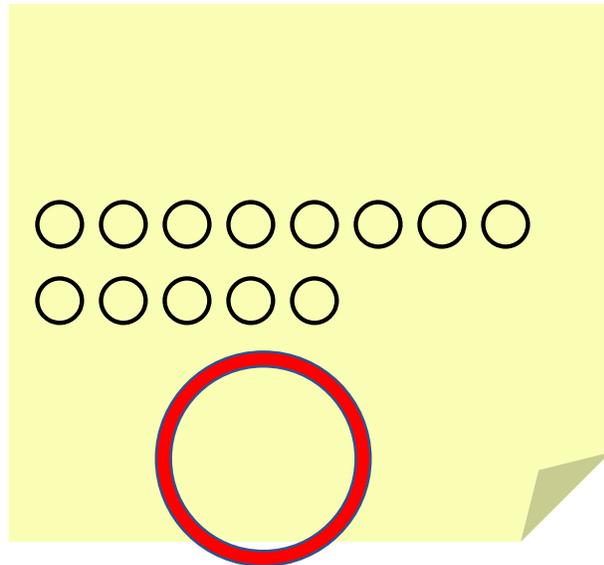
いろんな人の
意見が聞きたい！

皆さんで
話し合ってみましょう



ふせんの使い方

- 短いメッセージで=大きな文字になります
- メンバーに見やすいように



ワーク 1

どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生

小学生

子育て世代

地域で活動する団体の代表者

模造紙に貼りましょう！

ワーク 2

その人に意見交換会に
参加してもらうには
どうすればいいでしょうか？



ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいのでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生

小学生

子供会に
声掛けをする

子育て世代

託児環境を作っ
て参加しやすく
する

地域で活動
する団体の
代表者

各団体の代表
者へ周知する

模造紙に貼りましょう！²²

ワーク 3

あなたは、
誰に声掛けをしますか？

●●さん
(声を掛ける相手)



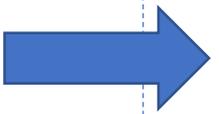
ふせんに書き出しましょう！

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

中学生
小学生



子供会に声掛けをする



●●さん

子育て世代



託児環境を作って参加しやすくする



●●さん

地域で活動する団体の代表者



各団体の代表者へ周知する



●●さん

模造紙に貼りましょう！²⁴

人を動かすには？

• ハート（共感）

活動の必要性や存在意義について、共感できる。

• ヘッド（戦略）

活動の戦略が具体的で、目標を達成できる可能性が高いと感じられる。

• インタレスト（利益）

自分に利益があると感じられる。同じ問題の解決に関心がある。

関係構築は1対1での対話を大切にする

1. 注意を引く

なぜあなたに声をかけたのか？

2. 興味を持ってもらう

お話をする目的を伝える

3. 探求する

相手の持つ価値観や関心、資源を知る

関係構築は1対1での対話を大切にする

4. 交換する

関心、資源を交換する

5. 約束する

次にいつ、どこで、何をするか約束する

誘い方のコツ

1. お互いを知り合い、つながりをつくる

自分がなぜこの問題を気にかけているか知ってもらい、相手がどうかを聞く

2. 緊急性・背景を伝える

どのような活動をしていて、その活動にはどのような可能性があるのかを伝え、その問題についてどう思うかを聞く

誘い方のコツ

3. 活動に参加してもらえるかをはっきり聞く

日にち・時間・場所について具体的に伝え、
参加してもらえるか聞く。断られても連絡先を
伝えておく

4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任を お願いする

イベントに〇〇を持ってきてもらおう、イベント
前に打ち合わせがしたい、友達をふたり連れて
きてほしい

<第5回意見交換会>

- 日程 令和7年1月25日（土）9時30分～
- 会場 三妻公民館 ※変更になる場合は、改めて周知いたします。
- 内容 意見交換会に参加する人を増やすための手法を実践して、第6回意見交換会の内容を地域の皆さんで検討してみましよう！

第5回意見交換会に向けて
声掛けを実践してみましよう！

